2025年度各種奨学団体奨学生募集

2026年1月6日現在

●「大学経由」「学内選考」の奨学金については、募集要項・願書等の提出書類を各自ダウンロードし、提出期限までにMoodleの提出箱へデータをアップロード（提出）してください。
●奨学団体によっては、面接への出席、成績証明書やレポート提出、交流会など様々な義務もありますので、
あなた自身が十分確認のうえ申請してください。「その他の条件」の学年・年齢は、2025.4.1現在です。

※熊本大学moodleコース「地方公共団体・民間奨学制度」はこちらか

募集対象の詳細は、こちらで確認してください。
フィルタも使用できます。（読み取り専用）

WEBでの奨学生募集一覧確認は、熊本大学HP→大学生活→奨学金（民間・地方公共団体）
（問い合わせ先）：学生生活課経済支援担当０９６－３４２－２１６９

NO.	状況	奨学団体名	給/貸	募集対象 学部	募集対象 大学院	その他の条件	併給可否	月額（年額）	募集人数（本学推薦枠）	申請方法	締切	学部 文	学部 教	学部 法	学部 理	学部 工	学部 情報学環	学部 医	学部 保	学部 薬	学部 創薬	大学院 修士・博士前期 教職	大学院 修士・博士前期 社文	大学院 修士・博士前期 自然	大学院 修士・博士前期 医学	大学院 修士・博士前期 保健学	大学院 修士・博士前期 薬学	大学院 博士後期・博士 社文	大学院 博士後期・博士 自然	大学院 博士後期・博士 医学	大学院 博士後期・博士 保健学	大学院 博士後期・博士 薬学
R7-121	募集	国東市役所	－	●	●	各支援事業をサイトで確認すること ・奨学金返済支援事業 ・移住定住応援事業 ・薬剤師修学資金貸与制度 ・医療従事者就業移住支援金	－	－	－	直接応募 WEBから直接ダウンロード	－	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-120	募集	長崎県（2027年4月就職予定者）	返還支援	●	●	・2026年4月時点で在籍し、2027年3月に卒業、同4月に長崎県で正規雇用とし就業および長崎県内定住を希望する者 ・対象奨学金（貸与）を受給している者		返済額の1/2（上限１５０万円）	70名程度（全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	2026/2/16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-119	募集	さぽうと21 生活支援プログラム（2026年度）	給付	●	●	＜新規募集＞ ・日本に定住する外国にルーツを持つ学生のための生活支援プログラム ・難民等または在留資格が「定住」「永住」をもつ者 ・すでに日本国籍になった者も応募可	可	月額３万円	約20名（全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	1/30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-118	終了	タウ・スカラシップ（2026年度）	給付	●	●	＜新規募集＞ ・満25歳未満であること、応募時点で日本在住の方 ・スポーツ、芸術、学問、医療、介護などの各分野で秀でた実績や能力を有すること ・経済的理由により活動が制限され社会的サポートを必要とする方	可	年間１５０ ～１８０万円 （実績、能力、意欲などを考慮）	6～8名（全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	12/19 ↓ 1/5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-117	終了	岩谷直治記念財団（2026年度）	給付		●	・日本国籍を有し、日本在住の大学院の修士・博士課程に在籍または入学決定者 ・2026年4月1日時点の年齢が修士課程は満30歳未満、博士課程は満35歳未満の者 ・自然科学系および関連する学際分野を専攻している者（工学・理学） ・国際交流と親善を積極的に行う者 ・経済的援助を必要とする者 ・奨学金支給1年目に5回開催する奨学生例会に出席し、奨学生としての義務を果たせる者、留学の予定がない者	不可	月額１５万円	5～10名程度（全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	12/1～20			●				●											
R7-116	終了	生涯学習開発財団 博士号取得支援事業	給付		●	＜2026年3月支給予定＞ ・2025年12月31日現在50才以上で博士課程在籍者または論文博士号取得予定者 ・財団Webサイトへの氏名等の公開を了承する者		５０万円（年額）	－	直接応募 WEBから直接ダウンロード	12/5																●	●	●	●	●
R7-115	募集	霞山会財団（2026年度）	給付		●	・日本国籍を有する者 ・大学院（修士・博士課程）に在籍（2026年4月入学予定も含む）し、近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者 ・応募時に次の年齢の者 ①修士課程在籍（予定）者・・30歳未満 ②博士課程在籍（予定）者・・40歳未満 ・給与所得者ではない者 ・将来、大学あるいは研究機関において研究職を希望する者 ・成績優秀で心身共に健康な者	不可	月額１０万円	最大5名（全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	1/14							●	●						●				
R7-114	終了	荒井芳男記念財団（2026年度）	給付	●		・機械系、化学系、電気系である者 （生命化学、生物科学、薬学等は除く） ・2025年4月1日現在、23歳以下である者 ・過去に当財団の奨学金または研究助成金を受給していない者 ・当財団の奨学生ではない者 ・学業優秀であり、品行方正である者 ・経済的援助を必要とする者	可	２０万円（年額）	35名程度（全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	12/19				●	●	●														
R7-113	終了	木下勇記念奨学金	給付	●		＜新規募集＞ ・日本国籍を有する学部３年生 ・2025/11/30時点で年齢２５歳以下 ・経済的理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること 【以下目安】応募条件ではありません ・GPAが３．００以上の者 ・世帯収入が４人（７００万円）６人（９００万円）以下の者	可	４８万円（年額）	１０名（全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	11/30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
R7-112	終了	先端教育奨学金	給付	●		＜新規募集＞ ・日本国籍を有し、専門職大学院の1年生 ・2025/11/30時点で年齢35歳以下 ・経済的理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること 【以下目安】応募条件ではありません ・GPAが３．００以上の者 ・世帯収入が４人（７００万円）６人（９００万円）以下の者	可	４８万円（年額）	１０名（全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	11/30											●										
R7-111	終了	坪井一郎・仁子学生支援プログラム（2026年度）	給付	●	●	＜新規募集＞ ・日本に定住する外国出身者の支援プログラム ・難民等または在留資格が「定住」「永住」で、2026年4月に3年以上の学部生・大学院在籍または進学見込のもの	可	学部生 年額50～100万円 院生 年額60～120万円	15名程度	直接応募 WEBから直接ダウンロード	11/15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-110	終了	岩佐奨学金（2026年度）	給付	●		＜新規募集＞ ・経済的に学費の支弁が困難で、誠実に学業に励む意思を有する学部生	可	年間120万円	20名程度（全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	11/10-12/19	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
R7-109	終了	ほしのわ財団（2026年度）	給付	●		・理・工・情報融合学環で現在１～３年生学部学生 ・経済的に学業の継続が困難と認められる者 ・学業、人物とも優秀であり勉学に意欲がある者 ・他の奨学金を利用している者であっても応募資格を有する ・前年度採用者も申請可能 ・日本国籍を有する者	可	月額３万円	15-20名程度（県内全体）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	11/14				●	●	●														
R7-108	募集	佐伯市教育委員会	返還支援	●	●	＜卒業後に申請＞R8.3に卒業予定の者 ・佐伯市奨学金、大分県奨学会奨学金、日本学生支援機構の貸与奨学金を受けた者 ・満30歳以下であり、佐伯市に8年以上継続して居住する意思があり、佐伯市の事業所等に正規雇用者として雇用された者 ・院生が、大学院奨学金は貸与せず、学部時代のみ貸与を受けた場合も対象		貸与額の4/5 上限 学部生：160万円 院生：220万円	20名程度（全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	卒業後 R8/4/1～ 5/29	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

NO.	状況	奨学団体名	給/貸	募集対象		その他の条件	併給可否	月額(年額)	募集人数（本学推薦枠）	申請方法	締切	学部										大学院 修士･博士前期						大学院 博士後期･博士				
				学部	大学院							文	教	法	理	工	情報学環	医	保	薬	創薬	教職	社文	自然	医学	保健学	薬学	社文	自然	医学	保健学	薬学
R7-107	終了	ANRI給付型基礎科学奨学金	給付	●	●	＜新規募集＞ ･数学、物理学、生物学、科学などの分野において優秀な成績を収めた学生 ･2026年9月以降の卒業予定者 ･各学部、各教育部に拘らず、基礎科学研究に取り組む者・関わる者		一括５０万円	最大15名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	10/31		●		●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-106	募集	東京しごと財団	返還支援	●	●	･建設・IT・ものづくり分野の東京都内中小企業に技術者として就職する者 ･令和8年3月31日までに卒業または修了予定の者 ･登録申込時に満35才未満の者 ･日本学生支援機構第一種・第二種を借り入れていること ･他の制度による奨学金の返還免除等を受けていない者		最大3年間で 最大150万円		直接応募 WEBから直接ダウンロード	2026/3/13	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-105	終了	本庄国際奨学財団 日本人国内大学院生奨学金 (2026年度)	給付		●	<2026年度募集>（すべての資格に該当すること） 1. 日本国籍を持つ者 2. 2026年4月時点で大学院に在籍している者。または2026年4月に入学を予定している者。 3. 2026年4月時点で在籍期間が残り1年以上あること。 4. 専門職大学院は原則的に対象外ですが、研究計画書を提出できる場合は、応募可能 5. 博士課程はすでに在籍中の場合は35歳までに入学していること、これから入学する場合は入学時に35歳以下であること、修士課程はすでに在籍中の場合は30歳までに入学していること、これから入学する場合は入学時に30歳以下であること。 6. 大学院修了後は母国に貢献する将来計画を持つ者。 7. 国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者。 ･奨学金受給中は、就職・アルバイト禁止（TA・RA等は除く） ･日本学術振興会特別研究等フォローシップ等は併給可	不可	以下の金額と期間のうち、最終目標とする学位取得までの最短年限にあたる期間を奨学金支給期間とする。 支給開始後の期間変更は不可。 (1)月額23万円を1～2年間 (2)月額21万円を3年間 (3)月額18万円を4～5年間	若干名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	10/31											●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-104	終了	田中孝典記念奨学金	給付	●		＜新規募集＞ ･日本国籍を有する者 ･理工系学部に在籍する学部３年生 ･2025/10/31時点で年齢２５歳以下 ･経済的理由により学費の支弁が困難であること ･就学状況及び生活状況について適時報告できること 【以下目安】応募条件ではありません ･GPAが３．００以上の者 ･世帯収入が４人(７００万円)６人(９００万円)以下の者	可	４８万円（年額）	１０名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	10/31				●	●	●															
R7-103	終了	首藤奨学財団 （2026年度）	給付	●	●	<2026年4月支給＞2号奨学金 ･申請時点で、本人または保護者が引き続き神奈川県に居住している医学部生、医学教育部、保健学教育部の修士課程または博士課程の正規生 ･医療及び医療基礎分野を専攻、または研究している者 ･人物学力に優れ、熱意を持って取り組んでいる者 ･学振採用者も可	可	一括７０万円	２名 （本学推薦枠）	学内選考	11/7							●	●						●	●				●	●	
R7-102	終了	鹿児島県 大学等奨学金返還支援制度	返還支援	●	●	･鹿児島県内の高校または中学を卒業した者（鹿児島県内に生活の本拠を有する者の子） ･大学又は大学院に在籍し令和9年3月（令和8年度中を含む）に卒業する者 ･日本学生支援機構第一種奨学金または鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けている、もしくは受けていた者 ･卒業後、鹿児島県内の企業に就職し、居住を希望する者		原則、大学（学部）在学中に借り受けた奨学金全額 （大学院に進学した場合は、いずれかの課程で借り受けた額）	20名程度 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	11/28	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-101	終了	再春館製薬所 再春館くまもと奨学金 （2026年度）	貸与	●	●	・大学等を卒業した後に、熊本県内で修業する意思があると認められること ・学業成績が優秀であると認められること ・申請者の生計を維持する世帯の世帯年収が700万円以下であること ・卒業後、熊本県内企業に就職し、免除の条件を満たした場合は、奨学金の貸与額の半額または全額の返還免除を行う	可	【貸付】 月額5万円（無利子） 貸与開始：2026.4～	10名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	10/1～10/31 （定員に空きがある場合は随時受け付けます。）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-100	終了	黒木育英奨学金	給付	●		･日本国籍を有する者 ･両親または片親がいない世帯に属していること ･学部３年生 ･応募締切日時点（9/30）で年齢25歳以下 ･経済的理由により学費の支弁が困難であること ･就学状況及び生活状況について適時報告できること 【以下目安】応募条件、合格基準ではありません ･GPAが３．００以上の者 ･世帯収入が４人(７００万円)６人(９００万円) 以下の者	可	年額４８万円	10名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	9/30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
R7-99	終了	帝人久村奨学会 （2027年度）	給付		●	<2027年度給付開始> ･博士課程進学予定者 ･医学・薬学、バイオ学系、理学系、工学系、情報学系に在籍している学生 ･2026年秋または2027年4月に博士課程に進学することが決定しているまたは見込まれている大学院生	可	月額１０万円	10名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	9/29													●	●		●					
R7-98	終了	林レオロジー記念財団 (2026年度)	給付	●	●	＜2026年度募集> ･工学部・理学部・農水産学部・生命科学部系等の学生で、令和8年4月に大学3年若しくは大学4年に進級する者、または大学院前期（修士課程）の１年生に進学を希望している者、2年生に進級する者 ･機械システム工学、電気・電子工学、ロボット工学、プログラミング等を学ぶ学生院生	可	学部生4万円 大学院生７万円	各学部 1名 各教育部 1名 （本学推薦枠）	学内選考	10/3				●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●					
R7-97	終了	沖縄県国際交流・人材育成財団 （追加募集）	貸与	●	●	･保護者が沖縄県内に住民登録している者 ･日本学生支援機構及び他団体の貸与奨学金と併用不可	不可	【貸付】 学部生4.5万円 修士7万円 博士後期10万円	15名程度 （学部・沖縄県外） 若干名(院) （全体）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	9/1～10/3	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-96	終了	松藤奨学育成基金 （追加募集）	貸与	●		･長崎県内に住所を有する者の子弟 ･経済的な理由により修学が困難な者	可	【貸付】 月額4.2万円	―	大学経由 (学内選考なし)	9/3	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
R7-95	終了	種とまと財団 (2026年度)	給付	●		<2026年度募集> ･工学系・理工系・情報系の学部3年に在学する者、または学部4年に在学し学内の修士課程への進学が決定している者 ･経済的な理由により学費の支弁が困難である者（熊本地震等の災害で被災された者を優先することもある） ･他の奨学金との併給不可（日本学生支援機構･市町村等の奨学金との併給可）	不可	月額８万円	１名 (本学推薦枠)	学内選考	10/3				●	●	●															

NO.	状況	奨学団体名	給/貸	募集対象		その他の条件	併給可否	月額(年額)	募集人数 (本学推薦枠)	申請方法	締切	学部										大学院									
				学部	大学院							文	教	法	理	工	情報学環	医	保	薬	創薬	修士・博士前期 教職	社文	自然	医学	保健学	薬学	博士後期・博士 社文	自然	医学	保健学	薬学
R7-94	終了	日本知財人材育成財団	給付	●		・日本国籍を有する者 ・理工系学部に在籍する学部３年生 ・2025/8/31時点で年齢２５歳以下 ・経済的理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること 【以下目安】 ・GPAが３．００以上の者 ・世帯収入が４人(７００万円)６人(９００万円)以下の者	可	４８万円（年額）	１０名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	8/31				●	●	●															
R7-93	終了	三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業助成金	返還支援	●	●	・2026年3月31日時点で35歳以下で、大学院、大学の最終学年とその1年前の学年の学生 ・日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の者 ・三重県内に定住し県内の企業に常勤雇用での就職を希望する者		借受奨学金の1/4 （上限100万円）	・一般枠110名 ・南部地域優先枠40名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	12/19	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-92	終了	大学女性協会 （安井医学奨学生）	給付		●	・大学院に在籍している女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻にする者 ・過去に大学女性協会より奨学金を受け取っていない者 ・「R7-90」～「R7-92」は、1部門に限り応募可	可	一括３０万円	1名 (本学推薦枠)	学内選考	8/4																					
R7-91	終了	大学女性協会 （社会福祉奨学生）	給付	●	●	・学部に在籍１年以上または大学院に在籍している女子学生で身体に障害を持つ者（身体障害者手帳の交付を受けている者） 　※院生は在籍１年以上のしばりはありません ・過去に大学女性協会より奨学金を受け取っていない者 ・「R7-90」～「R7-92」は、1部門に限り応募可	可	一括 学部生２０万円 院生　３０万円	1名 (本学推薦枠)	学内選考	8/4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-90	終了	大学女性協会 （一般奨学生）	給付		●	・大学院に在籍している女子学生 ・過去に大学女性協会より奨学金を受け取っていない者 ・「R7-90」～「R7-92」は、1部門に限り応募可	可	一括３０万円	1名 (本学推薦枠)	学内選考	8/4												●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-89	終了	キーエンス財団 貸与奨学金返還支援制度	返還支援	●		・日本学生支援機構からの貸与奨学金を受けている者 ・大学4年生（2026年3月に卒業する者） ・入学後4年間（最短修業年限※）で卒業の見込みがある者 ・4年生になった年の4月1日現在、23歳以下である者 ※休学期間は除く		返還総額の50%を一括返還 （最大240万円）	200名程度 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	WEB登録 10/1～ 11/14 午前10時	●	●	●	●	●	●		●		●												
R7-88	終了	山口県高度産業人材確保事業 奨学金返還補助制度	返還支援	●	●	・理系大学院の修士１年又は薬学部５年生で山口県内製造業・情報サービス業で就業することを希望する者		2年間に貸与した奨学金の返還補助	25名程度 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	9/30									●				●			●				
R7-87	募集	熊本市奨学金 （家計急変等）	貸与	●		・熊本市内に居住する方の被扶養者 ・家計の急変等(火災・風水害、破産、失職、死亡、入院、離婚等）の該当者 ・国、他の地方公共団体等からの奨学金（貸付に限る）またはこれと同等の貸付を受けていないこと	不可	【貸付】 4.2万円・2.1万円のいずれか	―	直接応募	2026/2/27	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
R7-86	終了	唐神基金	給付	●		・学部生1～4年 ・学業、人物とも優秀、かつ健康である者 ・2024年の世帯総年収が600万円以下の者 ・観光業・若しくは旅館・ホテル業に興味があり、自分なりの提案を持っている者 ・他財団の奨学金との併給可	可	月額２万円	10名 （全国）	大学経由 (学内選考なし)	7/1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
R7-85	終了	田辺三菱製薬 医学・薬学奨学金	給付	●		・医学部または薬学部の学士課程に正規生として在籍する者。 ・品行方正で学業の成績が優秀な者。 ・他の奨学財団との併給は可だが、年額60万円（月額5万円相当）以下であること。 ※貸与型および日本学生支援機構の給付奨学金は除く。 ※本奨学金に採用された場合、他の奨学金の受給を目的として辞退することはできない。	可	月額１５万円	１名 （本学推薦枠） ※医薬併せて1名	学内選考	6/27							●	●	●	●										
R7-84	終了	吉田海運奨学財団	給付	●		＜新規募集＞ ・2025年4月に入学した者 ・家計基準　年収500万円未満 ・前期の成績が2.6以上（財団の評価ポイント算出表）	可	月額２万円	１０名程度 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	10/14～ 11/14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
R7-83	終了	ANRI人文奨学金	給付	●	●	・人文系分野の研究に取り組む35歳以下（2025年6月30日時点）の大学院生、学部生 ・2025年９月上旬に開催予定の交流会に参加可能であること。 ・ANRIの媒体（ポッドキャストやweb記事、ZINEなど）を通して、**研究成果を発信**していただけること。		一括５０万円	１０名程度 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	6/30	●	●	●			●						●										
R7-82	終了	宮崎県奨学会	貸与	●		・学部1年生（学部2-6年生は、個別に財団へ問い合わせ） ・生計維持者が宮崎県内に居住している者 ・他の貸与型奨学金との併用不可 ・宮崎県の教員を志望する者	不可	貸与２．５万円 （無利子） ※返還免除制度有	５名程度 （全国） ※うち免除型奨学金2名	大学経由 (学内選考なし)	6/9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
R7-81	終了	平石教育財団	給付	●		・学部１年生 ・経済的な支援を必要とする者 ・世帯所得が300万円以下（収入目安430万円）	可	一括３６万円	１０名程度 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	6/13	●	●	●	●	●	●		●		●										
R7-80	終了	清川秋夫育英奨学財団	給付	●	●	・鹿児島県内の高校を卒業し、第一次産業に貢献する志を持つ者	可	一括１５万円	６５名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	6/30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-79	終了	似鳥国際奨学財団 （2025年度下期）	給付	●	●	・2025年10月時点で、学部1～4年生(23歳以下)、5～6年生(25歳以下)もしくは修士課程1･2年生(25歳以下)として在籍予定の日本国籍を有する者 ・他の給付型奨学金との併用不可。（貸与型奨学金は併用可）	不可	月額５万円 ※理工（情報）系はIT人材奨学生として月額８万円	最大450名 （全国） ※上・下期合わせて	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/21 13：00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
R7-78	終了	JEES・住友金属鉱山地域貢献奨学金	給付	●		・学部生1年、2年 ・心身共に健康で、かつ品行方正で学業成績が優秀な者 ・東京都多摩地区、兵庫県播磨地域、愛媛県、鹿児島県の持続的発展に貢献する意欲がある者 ・採用後の交流プログラムに参加する意欲のある者 ※本奨学金の採用決定後他の奨学金を受給することを目的とした辞退はできない。	可	月額１０万円	３名 （本学推薦枠）	学内選考	8/29	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										

NO.	状況	奨学団体名	給/貸	募集対象		その他の条件	併給可否	月額(年額)	募集人数(本申請募枠)	申請方法	締切	学部										大学院									
				学部	大学院							文	教	法	理	工	情報学環	医	保	薬	創薬	修士・博士前期 教職	社文	自然	医学	保健学	薬学	博士後期・博士 社文	自然	医学	保健学	薬学
R7-77	終了	中島育英奨学会	給付	●		・日本国籍を有する宮崎県出身の医学・工学系の1～2年学部生 ・経済的に学資の支弁が困難と認められる優秀な者 ・家計の前年収入が600万円以下の者	可	月額５万円	２名 (本学推薦枠)	学内選考	6/9						●	●	●	●												
R7-76	募集	交通遺児育英会（予約）	貸与 (無利)	●	●	・令和８年４月に進学予定の者 ・保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害となった家庭の学生	可	学部生月４・５・６万円から選択（２万円は給付） 大学院生月５・８・10万円から選択（２万円は給付）	―	直接応募 WEBから直接ダウンロード	1次募集 8/31 2次募集 25/1/31	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-75	終了	交通遺児育英会（在学）	貸与 (無利)	●	●	・保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害となった家庭の学生	可	学部生月４・５・６万円から選択（２万円は給付） 大学院生月５・８・10万円から選択（２万円は給付）	―	直接応募 WEBから直接ダウンロード	10/31	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-74	終了	米濵・リンガーハット財団	給付	●	●	・学部2年～4年（満23歳以下）、大学院生（満33歳以下） ・長崎県・鳥取県内の高等学校等卒業者 ・2024年度までの成績(GPA)が3.00以上の者 ・世帯収入600万円未満（自営業等：340万円未満）	可	月額２万円	10～20名程度 (全体)	大学経由 (学内選考なし)	5/15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-73	終了	原・ﾌﾙﾀｲﾑｼｽﾃﾑ科学技術振興財団	給付	●	●	・学部3年、博士前期1年、博士後期1年 ・経済的な理由により修学が困難な者 ・工学部及び自然科学教育部（工学系）で学ぶ者 ・現在30歳以下で、就学状況及び生活状況について適時報告できる者	可	月額４万円	15名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	6/10					●	●								●					●			
R7-72	終了	内村チカ育英財団	給付	●		・主たる家計支持者が熊本県在住の者 ・学資の支弁が困難及び学業優秀な者	不可	月額３万円	５名 (本学推薦枠)	学内選考	4/18	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
R7-71	終了	山村章奨学財団	給付	●		・日本国籍を有すること ・工学系学部に在籍する学部３年生 ・4月1日時点で年齢25才以下 ・経済的な理由により学費の支弁が困難 ・就学状況及び生活状況について適時の報告できること 【以下目安】 ・GPAが３．００以上の者 ・世帯収入が３人（６００万円），４人（７００万円）， ５人（８００万円）以下の者	可	年額４８万円	10名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/31					●	●																
R7-70	終了	谷育英財団	給付	●		・日本国籍を有する者 ・理工系学部に在籍する学部３年生 ・応募締切日時点（5/31）で年齢25歳以下 ・経済的理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること 【以下目安】 ・GPAが３．００以上の者 ・世帯収入が２人（５００万円），３人（６００万円）， ４人（７００万円），５人（８００万円），６人（９００万円） 以下の者 ・世帯収入が２人（５００万円），３人（６００万円）， ４人（７００万円），５人（８００万円），６人（９００万円）	可	年額４８万円	10名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/31					●	●	●														
R7-69	終了	柳川育英財団	給付	●		・医学科5年生対象 ・日本国籍を有すること ・応募締切日(5/31)時点で年齢25歳以下であること ・経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること ・GPA3.0以上（目安）・収入の目安をHPで確認すること 目安は、応募条件ではありません	可	年額４８万円	10名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	6/30								●												
R7-68	終了	川村育英会（大学院）	給付		●	・修士１年 ・化学、応用化学、化学工学などの化学系、生命化学・工学系および機械、電気電子工学系、情報科学系を専攻する者 ・家計の年収合計が500万円以下の者（祖父母の年金は除く） ・GPA3.0以上もしくは成績の優以上の割合が50%以上の者	可	月額７万円	１名 (本学推薦枠)	学内選考	5/29														●			●				
R7-67	終了	川村育英会（学部）	給付	●		・学部2年 ・化学、応用化学、化学工学などの化学系、生命化学・工学系および機械、電気電子工学系、情報科学系を専攻する者 ・家計の年収合計が500万円以下の者（祖父母の年金は除く） ・GPA3.0以上もしくは成績の優以上の割合が50%以上の者	可	月額４万円	１名 (本学推薦枠)	学内選考	5/29					●	●	●			●	●										
R7-66	終了	鶴友奨学会	給付	●		・申請者並びに生計を維持し共にしている家族が熊本県内に居住している者 ・人物、学業ともに優れ、健康であり、奨学資金の給付が必要である者		月額３万円	１名 (本学推薦枠)	学内選考	4/24	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
R7-65	終了	木原育英奨学金	給付	●		・日本国籍を有する者 ・理工系学部に在籍する学部３年生 ・２０２５/５/３１時点で年齢２５歳以下 ・経済的理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること 【以下目安】 ・GPAが３．００以上の者 ・世帯収入が２人（５００万円），３人（６００万円）， ４人（７００万円），５人（８００万円），６人（９００万円） 以下の者	可	４８万円（年額）	１０名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/31					●	●	●														
R7-64	終了	関育英奨学会	貸与	●		・学部２年以上（院生は対象外） ・人物・学業とも優秀かつ健康で、学資の支弁が困難な者	可	【貸付】 月額３万円	１～２名 (本学推薦枠)	学内選考	5/16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
R7-63	終了	TCB財団	給付	●		・看護学科に在学する学部３年生の者 ・２０２５年５月３１日時点で２５歳を超えていない者 ・優秀な学生で経済的な理由によって修学の困難な者 ・GPAが３．００以上の者 ・世帯収入が２人（５００万円），３人（６００万円）， ４人（７００万円），５人（８００万円），６人（９００万円） 以下の者	可	年額４８万円	１０名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/31									●												

NO.	状況	奨学団体名	給/貸	募集対象 学部	募集対象 大学院	その他の条件	併給可否	月額(年額)	募集人数(本申請含む)	申請方法	締切	学部 文	学部 教	学部 法	学部 理	学部 工	学部 情報学環	学部 医	学部 保	学部 薬	学部 創薬	大学院 修士・博士前期 教職	大学院 修士・博士前期 社文	大学院 修士・博士前期 自然	大学院 修士・博士前期 医学	大学院 修士・博士前期 保健学	大学院 修士・博士前期 薬学	大学院 博士後期・博士 社文	大学院 博士後期・博士 自然	大学院 博士後期・博士 医学	大学院 博士後期・博士 保健学	大学院 博士後期・博士 薬学
R7-62	終了	日揮・実吉奨学会	給付	●	●	・２０２５年４月２日時点の年齢が、４年制学部の大学生 ２３歳以下、６年制学部の大学生・大学院生(修士課程) ２５歳以下、博士課程２６歳以下である者 ・人物、学力に優れ、健康であり、経済的に奨学金が必要 である者 ・大学独自制度のうち現金が給付される支援を受けていない者 ・日本学術振興会特別研究員等の安定的な経済支援 を受けていない者	可	４０万円(１年間) ２０２４/４/１ ～２０２５/３/３１	４名 (本学推薦枠)	学内選考	5/1			●	●	●	●	●	●				●	●	●	●		●	●	●	●
R7-61	終了	パロック村井博之財団	給付	●		・日本国内に住居する日本人学生及び外国人留学生 (大学院生は対象外) ・他の給付型奨学金を受給していない者	不可	年額４０万円	３０名程度 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●									
R7-60	終了	浜教育財団	給付	●		・教育学部に在学する学部３年生の者 ・２０２５年５月３１日時点で２５歳を超えていない者 ・優秀な学生で経済的な理由によって修学の困難な者 ・GPAが３．００以上の者 ・世帯収入が２人(５００万円)，３人(６００万円)， ４人(７００万円)，５人(８００万円)，６人(９００万円) 以下の者	可	年額４８万円	１０名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/31		●																		
R7-59	終了	センコーみらい財団	給付	●		・文部科学省の「高等教育の修学支援制度」の対象者 ・令和７年４月から新１年生の者 ・自学外から通う者 ・４年制の学部･学科である者(６年制の学部･学科は除く)	不可	月額５万円 一時入学金 ４０万円 (新規入学者のみ)	２０名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	4/15	●	●	●	●	●	●		●		●									
R7-58	終了	英進館	給付	●		＜新規募集＞ ・新一年生で医学部医学科及び理工系の学部に在学する学生 ・出身高等学校における学業成績が特に優れていると認められる者 ・心身ともに健康で、学業成績、人物とも優れており、学長等 の推薦する者	可	月額４万円	医学科1名 理工系1名 (本学推薦枠)	学内選考	6/9				●	●	●	●												
R7-57	終了	古宮誠一記念財団	給付	●		・日本国籍を有する者 ・理工系学部に在籍する学部３年生の者 ・２０２５年５月３１日時点で２５歳を超えていない者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できること 【以下目安】 ・GPAが３．００以上の者 ・世帯収入が２人(５００万円)，３人(６００万円)， ４人(７００万円)，５人(８００万円)，６人(９００万円) 以下の者 ・世帯収入が２人(５００万円)，３人(６００万円)， ４人(７００万円)，５人(８００万円)，６人(９００万円)	可	年額４８万円	１０名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/31				●	●	●														
R7-56	終了	中村積善会(給費)	給付	●	●	・優秀な学生で経済的な理由によって修学の困難なもの ・４０歳を超えていない者	可	月額５万円	１名 (本学推薦枠)	学内選考	5/8	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-55	終了	中部奨学会(貸与奨学生)	貸与	●	●	・経済的な理由により修学が困難な者 ・学業優秀、健康、品行方正な者 ・他の奨学金との併用可	可	【貸付】 月額３．５万円 (学部生) 月額６万円(大学院生)	学部３名 修士２名 (全国)	学内選考	4/17	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-54	終了	中部奨学会(支給奨学生)	給付	●	●	・経済的な理由により修学が困難な者 ・学業優秀、健康、品行方正な者 ・他の奨学金との併用可	可	月額３．５万円 (学部生) 月額６万円(大学院生)	学部２名 修士２名 博後３名 (全国)	学内選考	4/17	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-53	終了	熊本市奨学金	貸与	●		・熊本市内に居住する方の被扶養者の者 ・経済的理由により修学困難である者 ・国、他の地方公共団体等からの貸与奨学金またはこれと同等の貸付を受けていない者	不可	【貸付】 月額４．２万円	―	直接応募 WEBから直接ダウンロード	4/23	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●									
R7-52	終了	トヨタ女性技術者育成プログラム	貸与 (免除あり)	●	●	・２０２５年４月現在、学部１年生・３年生または修士１年に在籍する日本国籍を有する女性 ・学業成績優秀で、将来製造業社でものづくりに関わるエンジニアとして活躍していく意欲・熱意のある者 ・理工系を専攻にし、育成プログラムに参加できる者	可	【貸付】 ６０万円（年額）	２００名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/25				●	●	●								●					
R6-50	終了	広智(こうち)奨学会	給付	●		・理学部、工学部に在籍する学部２～４年生 ・学業・人物ともに優秀であり、健康であること	可	月額３万円	各学年１名 計３名	学内選考	5/12				●	●	●													
R7-49	終了	神保教育文化財団	給付	●		・日本国籍を有する者 ・情報工学科に類する学科に在籍する学部３年生 ・応募締切日時点（５/３１）で年齢２５歳以下 ・経済的理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること 【以下目安】 ・GPAが３．００以上の者 ・世帯収入が２人(５００万円)，３人(６００万円)， ４人(７００万円)，５人(８００万円)，６人(９００万円)	可	４８万円（年額）	１０名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/30					●	●													
R7-48	終了	久保教育文化財団	給付	●		・日本国籍を有する者 ・法学部３年生で25歳以下の者 ・令和６年度までの成績(GPA)が３．００以上の者 ・学業優秀で、学資の支弁が困難な者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できること 【以下目安】 ・GPAが３．００以上の者 ・世帯収入が２人(５００万円)，３人(６００万円)， ４人(７００万円)，５人(８００万円)，６人(９００万円)	可	４８万円（年額）	１０名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/12			●																
R7-47	終了	国土育英会	給付	●	●	・経済的な理由により修学が困難な者 ・学業優秀、健康、品行方正な者 ・他の奨学金との併用可	可	月額１．８万円	２名 (本学推薦枠)	学内選考	4/21	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-46	終了	小林奨学財団	給付	●	●	新規募集 ・2025年4月現在、大学及び大学院に在学する者でひとり親家庭等の経済的理由によって修学が困難な者のうち、品行方正かつ成績優秀な者 ・他の奨学金との併給不可（日本学生支援機構奨学金等、公的な奨学金は可）	不可	月額８万円	30名 (全国)	直接応募 WEBから直接ダウンロード	4/15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

NO.	状況	奨学団体名	給/貸	募集対象 学部	募集対象 大学院	その他の条件	併給可否	月額(年額)	募集人数 (本申請含む)	申請方法	締切	学部 文	学部 教	学部 法	学部 理	学部 工	学部 情報学環	学部 医	学部 保	学部 薬	学部 創薬	大学院 修士・博士前期 教職	大学院 修士・博士前期 社文	大学院 修士・博士前期 自然	大学院 修士・博士前期 医学	大学院 修士・博士前期 保健学	大学院 修士・博士前期 薬学	大学院 博士後期・博士 社文	大学院 博士後期・博士 自然	大学院 博士後期・博士 医学	大学院 博士後期・博士 保健学	大学院 博士後期・博士 薬学
R7-45	終了	アイザワ記念育英財団	給付	●		新規募集 ・学部2年生 ・修学支援新制度（授業料免除）との併用は不可（日本学生支援機構給付奨学金については併給可） ・その他併給についての詳細は、募集要項を確認すること	可※条件あり	月額３万円	１名 （本学推薦枠）	学内選考	4/21	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
R7-44	終了	加藤学育英財団	給付	●		新規募集 ・2025年5月31日時点で25歳以下の学部3年生 ・日本国籍を有し、経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・化学科これらに類する学部（応用化学等）に在籍する者 ・応募の目安（応募条件ではありません）：GPA3.0以上4人世帯給与所得700万円以下	可	年額４８万円	10名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/31				●	●															
R7-43	終了	オークネット財団	給付	●		・2025年5月31日時点で25歳以下の学部3年生 ・日本国籍を有し、経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・経済系、情報系学部情報工学並びにこれらに類する学部に在籍する者 ・応募の目安（応募条件ではありません）：GPA3.0以上4人世帯給与所得700万円以下	可	年額４８万円	20名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/31					●	●													
R7-42	終了	いであ環境・文化財団	給付	●	●	・学部2年～4年、大学院生 ・将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための専門科目を専攻している者 ・原則として、GPAが2.500以上の者	可	年額２０万円	1人の推薦者から1名とし各学部上限３名 （本学推薦枠）	学内選考	4/22					●	●							●					●			
R7-41	終了	清水育英会	給付	●	●	・学部生2年～4年、大学院修士生 ・建築、土木、都市計画等を専攻する者 ・2024年4月現在、23歳以下の学部生（除１年生）または33歳以下の大学院修士生 ・2024年度までの成績(GPA)が3.00以上の者 ・家計支持者の世帯合計収入が700万円未満の者(給与収入世帯)、350万円未満の者(給与収入以外の世帯)	可	５万円 （※成績優秀や経済的理由により、月額３万円が加算される場合があります）	４名 （留学生を含む本学推薦枠）	学内選考	5/2					●	●										●					
R7-40	終了	大成学術財団	給付	●		・学部2年生 ・建築、土木、都市開発等、建設に関係する学問を専攻する者 ・前年度までの成績がGPA3.00以上の者 ・家計支持者の収入800万円以下（家庭の事情を勘案）	可	月額６万円	1名 （本学推薦枠）	学内選考	5/9					●	●													
R7-39	終了	似鳥国際奨学財団 （2025年度下期）	給付	●	●	・2025年10月時点で、学部1～4年生(23歳以下)、5～6年生(25歳以下)もしくは修士課程1･2年生(25歳以下)として在籍予定の日本国籍を有する者 ・GPA2.5以上　世帯収入900万円以下 ・他の給付型奨学金との併用不可。（貸与型奨学金は併用可）	不可	月額５万円 ※優秀者、IT人材奨学生に認められた方には学修奨励金を追加支給	上期下期合わせて300名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/21	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
R7-38	終了	ユニ･チャーム共援財団	給付	●	●	・理･工･医・薬学部３年生及び自然科学･医学･保健学･薬学教育部博士前期１年生の者 ・医学科及び薬学科の学生は５年生が対象者 ・世帯収入が概ね500万円以下の者	可	月額４万円	１名 （本学推薦枠）	学内選考	4/18				●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●					
R7-37	終了	中谷財団	給付	●	●	・大学院に入学予定または在籍中である者 ・学部4年生の予約応募も可能（2025年秋又は2026年春に大学院へ入学を予定者 ・BME分野～生命科学と理工学の融合境界領域～において博士号の取得を目指す日本国籍または永住権を有する者 ・他の奨学金との併給不可（日本学生支援機構奨学金等、公的な奨学金は可）	不可	修士月額１２万円 博士月額２０万円	11名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	6/2					●	●	●							●	●						
R7-36	終了	TAKEUCHI育英奨学会	給付	●	●	・学部2年～3年生、大学院修士1年 ・長野県出身の理工系（機械工学・電気工学・制御工学等）の者	可	月額６万円	70名程度 （全国）	大学経由 (学内選考なし)	4/24				●	●	●							●							
R7-35	終了	あしなが育英会	給/貸	●	●	・学部生と大学院前期後期１年生 ・保護者が病気、災害(除交通事故)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が１級から５級の障がい認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の学生 ・2000年4月2日以降生まれの方	可	【学部・貸与】 ４万円又は５万円 【学部・給付】理系学科 ４万円（貸与に加えて利用可能） 【大学院・貸与】８万円	学部：200名程度 大学院：40名程度 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/20	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-34	終了	水道土木振興財団	給付	●	●	・2025年度に水道土木関連学科に在学中の者 ・入学時から直近までの学業成績GPA2.4以上の者	可	月額3万円	13名程度 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/31					●	●							●					●			
R7-33	終了	山口県ひとづくり財団	貸与	●		・保護者が山口県内に住所を有している者 ・向学心に富み有能な素質を有し、経済的な理由により修学が困難と認められる者 ・他の貸与奨学金との併給不可		【貸付】 月額４．３円	―	大学経由 (学内選考なし)	4/22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
R7-32	募集	大隅地域助産師奨学資金	貸与	●		・助産師の養成施設を卒業後、直ちに大隅地域の分娩を取り扱う医療機関で助産師として業務に従事する意志のある方 ・卒業から2年以内に助産師免許を取得し、上記医療機関に4年間勤務した場合、返還免除		【貸付】 月額１５万円以内で 申請者が希望する額	―	直接応募 WEBから直接ダウンロード	随時 定員になり次第終了								●												
R7-31	終了	オークラ育英財団	給付	●		・2025年度に学部2年生以上（30歳以下）医学科・薬学科は対象外 ・日本国籍を有する者	可	月額３万円	10名程度 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	4/30	●	●	●	●	●	●		●		●										
R7-30	終了	SONY STEAM GIRLS EXPERIENCE	給付	●		・日本に居住する理･工学部1年もしくは3年次編入の者 ・姓自認もしくは戸籍上の性別が女性の者 ・大学に入学以降、奨学金等を受け取ったことがない、もしくは今後も受け取る予定がない者	不可	授業料相当額	約10名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/23				●	●	●														
R7-29	終了	CTC未来財団	給付	●		・ITを志す者 ・2025年4月に入学する20歳以下の学部1年生又は3年次編入学する22歳以下の学部3年生（6年制の医薬は対象外） ・高等学校等の評定平均が3.5以上の者 ・他の奨学金との併給可	可	月額６万円	20名 （全国）	大学経由 (学内選考なし)	4/10	●	●	●	●	●	●		●		●										
R7-28	終了	鹿野学術振興財団	給付	●	●	・学部１～３年（６年制は１～５年）若しくは修士１年で科学技術関係を専攻し、製造業に就職を希望する者 ・他団体の奨学金との併給不可(日本学生支援機構及び大学独自の奨学金は除く)	不可	月額５万円 （2025/8～2026/7）	若干名 （全体）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/15				●	●	●			●	●				●				●		
R7-27	終了	ナガワひまわり財団	給付	●	●	・23歳以下の学部2～4年生または25歳以下の修士課程大学院生 ・2024年度までの成績(GPA)が3.00以上の者 ・世帯合計収入が800万円(給与収入以外は400万円)未満の者 ・医･薬学部の６年制の学科は対象外	可	月額３万円	60名程度 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/10	●	●	●	●	●	●		●		●	●	●	●	●	●	●					

NO.	状況	奨学団体名	給/貸	募集対象 学部	募集対象 大学院	その他の条件	併給可否	月額(年額)	募集人数 (本申請書枠)	申請方法	締切	学部 文	学部 教	学部 法	学部 理	学部 工	学部 情報学環	学部 医	学部 保	学部 薬	学部 創薬	大学院 修士・博士前期 教職	大学院 修士・博士前期 社文	大学院 修士・博士前期 自然	大学院 修士・博士前期 医学	大学院 修士・博士前期 保健学	大学院 修士・博士前期 薬学	大学院 博士後期・博士 社文	大学院 博士後期・博士 自然	大学院 博士後期・博士 医学	大学院 博士後期・博士 保健学	大学院 博士後期・博士 薬学
R7-26	終了	ウシオ財団	給付		●	・自然科学教育部在籍の大学院生で満30歳以下の者 ・経済的理由により就学困難な者（家計支持者800万円未満） ・学業、人物とも優秀で、かつ健康である者（GPA2.5以上、優の割合が8割以上） ・他の給付奨学金との併用不可	不可	月額１２万円	２名 (本学推薦枠)	学内選考	4/24												●				●			
R7-25	終了	日鉄鉱業奨学会 (貸与奨学生)	貸与	●		・指定する学部・学科なし ・日本国籍を有する者 ・学資負担者の年収が1,400万円未満の者 ・他の奨学金との併用可	可	【貸付】 月額３万円又は1.5万円	3名 (本学推薦枠)	学内選考	4/21	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
R7-24	終了	日鉄鉱業奨学会 (給付奨学生)	給付	●	●	・学部3年生、大学院修士1年生の日本国籍を有する者 ・鉱物資源開発（資源開発工学）・地学・地質・鉱床・物理探査・地熱開発等、機械・電気・土木及び化学を専攻する者 ・学費負担者の年収が1,000万円未満の者 ・他の給付奨学金との併用不可（日本学生支援機構及び大学独自の奨学金は可）	不可	月額１２万円	3名 (本学推薦枠)	学内選考	4/21				●	●	●			●	●			●			●					
R7-23	終了	戸部眞紀財団	給付	●	●	・学部３・４年生又は大学院生で、30歳以下の者 ・化学、食品科学、芸術学／デザイン学、体育学／スポーツ科学、経営学の分野を専攻する者 ・他の民間団体等の給付奨学金の合計が200万円以上の場合減額となる ・他の給付型奨学金との併用は募集要項参照	可 ※条件あり	学部生月額６万円 院生　月額７万円	60名程度 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	WEB提出：5/8 郵送：5/12 両方申請すること	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●			●	●	●			●
R7-22	終了	志・建設技術人材育成財団	給付	●		・兵庫県出身で建設系（建築・土木）で学ぶ学部1年生 ・大学卒業後、兵庫県内の建設系企業に就職を希望する者		年額５０万円	10名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/31					●															
R7-21	終了	花王芸術・科学財団 （花王女性研究者育成奨学金）	給付		●	・博士課程1年生（満30歳以下）で「表面の科学」の＜科学・物理学分野＞の研究を行っている女性大学院生 ・経済要件なし	可	年額４０万円	5名程度 （全体）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	6/20																	●			●
R7-20	終了	花王芸術・科学財団 （花王佑容奨学金）	貸与		●	・修士課程1年生（満30歳以下）で、芸術または科学の分野で学ぶ者 ・健康で学業成績・人物ともに優れており、高い自己の成長意欲を有する日本人学生 ・本人の収入350万円以下（仕送り等含む）	可	【貸付】 A：５万円B：１０万円から選択	10名程度 （全体）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/22											●		●			●					
R7-19	終了	壽崎育英財団	給付	●	●	・主たる生活維持者が九州地方に居住している者 ・人物学業ともに優れ、かつ健康で奨学資金の支給が必要と認められる者	可	月額1.5万円	20名 （全体）	大学経由 (学内選考なし)	4/10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-18	終了	博報堂教育財団	給付	●		・小学校教員、特別支援学校教員、中学・高等学校国語科教員のいずれかを目指す学部3年生 ・学業優秀であり、教員になる熱意、共創力/周囲をまとめる力、国語力があると認められる者 ・入学から前年度までの累積GPAが「2.8」以上の者		自宅生：月額５万円 自宅外学生：月額１０万円（財団から自宅外の認定をうけた場合のみ）	1名 (本学第1推薦枠) 1名 (本学第2推薦枠)	学内選考	4/1-4/11	●	●																				
R7-17	終了	三和酒類地域文化振興会	給付	●		・大分県内の高等学校を卒業した学部1年生 ・2025年4月現在、23歳以下の者 ・成績要件：高校生3年間の評定平均が4.00以上の者 ・収入要件：給与収入世帯の場合は、世帯合計収入700万円未満の者、給与収入以外の世帯の場合は、自営業等その他収入350万円未満の者	可	月額３万円	15名程度 （全国）	大学経由 (学内選考なし)	5/12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
R7-16	終了	上田記念財団	給付	●	●	・土木工学系の学部３年生（23歳未満）または修士１年生（25歳未満）の者（R7.4.1現在）（建築系は対象外）	可	月額6万円	２名 (本学推薦枠)	学内選考	4/9					●							●							
R7-15	終了	池田育英会トラスト	給付	●	●	・愛媛県内の高校を卒業、または保護者が愛媛県に居住する者で学部２年生以上及び大学院で学ぶ者 ・学業人物ともに優秀で、経済的支援の必要な者	可	月額１．７万円	５名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-14	終了	松藤奨学育成基金	貸与	●		・長崎県内に住所を有する者の子弟 ・経済的な理由により修学が困難な者 ・交通遺児については貸与した奨学金の半額について返還免除	可	【貸付】 月額４．２万円	―	大学経由 (学内選考なし)	4/29	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
R7-13	終了	安田奨学財団	給付	●		・2025年度に新2年生 ・日本国籍を有する者 ・外国籍であって①法定特別永住者、②在留資格が永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者である者 ・他の奨学金併給不可（日本学生支援機構は除く）	不可	月額１０万円	最大30名 （全国）	直接応募 ガクシー経由	2/17-3/31 先着300名	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
R7-12	終了	ONOKEN財団 （小野建）	給付	●		今年度より新規募集 ・学業やスポーツに前向きにチャレンジしている在学中の学部生で財団の企画する行事への参加に協力できる者	可	月額５万円	12名程度 （全国）	直接応募 ガクシー経由	4/1-5/31	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
R7-11	終了	TOKAIグループ 富士山育英財団	給付	●	●	・2025年度に在学中の者 ・経済的支援を必要とし、心身共に健康で成績優秀である者	可	月額５万円	25名程度 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	3/3-5/30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-10	終了	吉田育英会(マスター21)	給付	●		・学部４年次に在学し、進学先大学院において自然科学系分野を専攻する者(2025/4/1現在27歳未満) ・2025秋季又は2026年春季に修士課程への進学を希望する者 ・他の給付型奨学金との併用は募集要項参照		ｱ)またはｲ)のいずれか ｱ)月額８万円 ｲ)学校納付金として250万円以内 +海外研究活動支援合計50万円以内	１名 (本学推薦枠)	学内選考	4/26				●	●	●															
R7-9	終了	吉田育英会(ドクター21)	給付		●	・2025/4/1現在博士前期課程２年次に在学し、自然科学系分野（工・農・医等の応用化学の分野）を専攻する30歳未満の者 ・2025年秋季又は2026年春季に博士後期課程への進学を希望する者 ・他の給付型奨学金との併用は募集要項参照		月額２０万円 +学校納付金250万円以内の実費 +海外研究活動支援100万円以内の実費	５名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	4/9														●	●						
R7-8	終了	伊藤忠兵衛基金	給付		●	・博士後期課程2025年4月に入学した1年次	可	５０万円（一括）	1名 (本学推薦枠)	学内選考	4/16																	●	●	●	●	●
R7-7	終了	沖縄県国際交流・人材育成財団	貸与	●	●	・保護者が沖縄県内に住民登録している者 ・日本学生支援機構及び他団体の貸与奨学金と併用不可	不可	月額 学部生自宅外５万円 修士７万円 博士後期１０万円	84名（学部） 9名（院） （全体）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	5/9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

NO.	状況	奨学団体名	給/貸	募集対象		その他の条件	併給可否	月額(年額)	募集人数 (本申請含む)	申請方法	締切	学部										大学院										
				学部	大学院																	修士・博士前期						博士後期・博士			
												文	教	法	理	工	情報学環	医	保	薬	創薬	教職	社文	自然	医学	保健学	薬学	社文	自然	医学	保健学	薬学
R7-6	終了	キーエンス財団 (新2.3.4年生応援給付金)	給付	●		・2025年4月1日現在２・３・４年生（除１年生）で、23歳以下である者 ・留年をしていないこと（休学期間を除く） ・医・薬学部の６年制の学科は対象外 ・過去に同奨学金を受給していない者 ・キーエンス財団の奨学生でない者	可	３０万円（一括）	3,500名程度 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	WEB登録 4/16 午前10時	●	●	●	●	●	●		●		●											
R7-5	終了	G-７奨学財団	給付	●	●	・日本国籍を有し学業優秀で心身ともに健康、将来社会的に有益な活動を目指す者 ・学資の援助をすることが必要である者 ・学部１年生は高校３年間の評定値が4.0以上の者、学部２年生以上は直近１年間のGPAが3.1以上の者 ・半年ごとに学生生活等の報告ができる者	可	月額上限１０万円 ※選考委員会での審査を踏まえ決定され、給付額は採用時に通知。	未定 2024年度は120名程度 （全国）	大学経由 (学内選考なし)	在学生 3/24 新入生 4/8	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-4	終了	八代市奨学金	貸与	●		・本人又は保護者が八代市に引き続き３年以上居住している者 ・経済的な理由により修学が困難な者 ・他の奨学団体から同種類の奨学資金の貸付又は給付を受けていない者	不可	月額４．５万円以内	―	直接応募 WEBから直接ダウンロード	3/3 ～4/18	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
R7-3	終了	キーエンス財団 （新1年生給付奨学金）	給付	●		・2025年４月入学の新１年生で、日本国籍を有し、20歳以下（2025.4.1現在）である者 ・医・薬学部６年制の学科は対象外 ・経済的な支援を必要とする者 ・他の給付型奨学金との併用は、不可（海外留学支援の奨学金は可） ただし、 ・貸与型奨学金：併用可 ・国の修学支援制度による授業料減免：併用可 ・大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額または免除される制度：併用可 ・新型コロナの影響に伴う経済支援に特化した制度：併用可	不可	月額１０万円	700名程度 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	WEB登録 4/4 午前10時	●	●	●	●	●	●		●		●											
R7-2	終了	森下仁丹奨学会	給付	●	●	・志操堅実、学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な大学生又は大学院生（ただし留学生は除く） ※給付型奨学金との併用不可　授業料減免は可 ・学部１年次は高校３年間評定値4.0以上の者 ・学部２年次以上は前年までの成績(通算GPA)が2.8以上の者（院生は含学部時の成績）	不可	月額４万円 2025年6月より給付対象	１名 （本学推薦枠）	学内選考	※希望者は奨学会に電話連絡する前に必ず、Moodleの該当フォルダから、オンラインテキスト欄に「応募希望」と入力し、提出してください。	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
R7-1	終了	日本通運育英会	給付	●		・保護者等が交通事故にて死亡、もしくは重度の後遺障害のため就労出来ない世帯の子弟であって、学術優秀、品行方正でありながら、経済的理由で修学が困難な者 ・学生本人が交通事故により障害もしく傷病を負った者 ・2025年4月現在、21歳以下の者 （参考）家計基準：4人世帯給与収入800万円以下	可	月額３万円	20名 （全国）	直接応募 WEBから直接ダウンロード	4/1～5/15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										